

CREST水利用領域の経験から

(大垣眞一郎、戦略的基礎研究部会第4回、2015年8月18日)

戦略目標: 気候変動等により深刻化する水問題を緩和し持続可能な水利用を実現する革新的技術の創出
領域設定の概要:

- 革新的な水利用システムを創出し、国内外の様々な水問題に対応
- 先進的な水処理技術や水資源管理システム開発
- 水供給・排出・再利用・資源回収における、水の質と量の統合的な最適化
- エネルギー・コスト・環境負荷・健康や環境への安全性・地域社会の特性などの観点から、最も合理的で持続可能な水資源の利用システム開発

期間: 2009年度から2016年度まで(2009年度から2011年度の3ヶ年度にわたり公募し採択)

研究チーム数: 17

予算: 研究チーム当たり総額2-5億円

コメント:

1. **戦略目標の内容:** 社会的意義、将来における世界の解決すべき課題、当該科学技術分野の歴史的展開とそこから期待される将来の方向、科学技術としての新しい展開。
2. **領域設定:** 戦略目標の社会の中での具体化、科学技術の展開の中での具体化、対象とする科学技術領域の設定、新しい提案を促す示唆。
3. **公募の意義:** 新しい科学技術的発想の導入、新しい社会的意義からの発想、まったく異なる学術分野からの参加。
4. **複数年度採択:** 初年度研究チームの具体的な進捗の評価を勘案して次年度の採択に反映できる。初めの構想に加えて新しい社会的課題に対応できる。

参考: "Water21" (International Water Association の機関誌) April 2014